

A5941	14系・急行きたぐに 基本6両セット	予価:24,000円(税別)
		JANコード: 101322 カートン内入数: 12

A5943	14系・急行きたぐに 増結6両セット	予価:24,000円(税別)
		JANコード: 101346 カートン内入数: 12

商品形態 Nゲージ塗装済完成品(素材:ABS樹脂製 対象年齢:14歳以上 ブックケース入り)

実車 国鉄では長らく20系客車を使用してきましたが装備が旧式であった事から新形式が必要となりました。昭和46年に登場したのが14系寝台車で、試作車としてオハネ14-1~7・スハネフ14-1~3を急行瀬戸の10系寝台車と交代させて使用されました。すぐに量産が開始され、オロネ14・オシ14も登場し、昭和47年3月15日から東京一長崎・佐世保間の特急さくら、東京一熊本間の特急みずほ、東京一博多間の特急あさかぜに使用されました。昭和47年には急行用客車をグレードアップした特急用客車・14系座席車が登場しました。スハフ14・オハフ15・オハ14の3形式が製造され簡易リクライニングシートが使用されていました。昭和57年11月~昭和60年3月の間、大阪一新潟間の急行きたぐには14系客車で運転されていました。

商品概要
 ・マイクロエース客車シリーズの更なる充実
 ・スユ16、スハフ14、スハネフ14のテールライト点灯。LED使用
 ・全車にトイレタンクを取付(スユ16を除く)
 ・全車にサボ印刷済(スユ16を除く)

青15号の車体に2本の白帯

**14系寝台車、座席車混結編成！
懐かしい3段寝台も再現します！**



- スハネフ14/オハネ14/オロネ14のボディを新規作成
- スユ16以外の全車にトイレタンク取付
- スユ16以外の全車にサボ印刷済
- 折戸に白帯の入った国鉄時代の姿
- 走行には別途機関車が必要です

編成図 A5941 A5943

JR西日本商品化許諾済

スユ16-2011	スハフ14-9	オハ14-27	オハ14-19	オハ14-31	スハフ14-12	スハネフ14-49	オロネ14-8	オハネ14-86	オハネ14-57	オハネ14-87	スハフ14-32
ライト ←大阪	ライト				ライト						ライト 新潟→

オプション 幅広室内灯:G0001/G0002/G0003/G0004, マイクロカプラー自連・黒:F0003

付属品 シール